

赤い羽根共同募金は「たすけあいの運動」です

戦後まもない1947年（昭和22年）「国民たすけあい運動」として始まった赤い羽根共同募金は、地域の皆さまが安心して幸せに暮らしていくための活動に役立てられています。

赤い羽根共同募金は、寄付をされる皆さまの「おみやげ」が、たくさんの「ありがとう」につながる「たすけあいの運動」です。本年も赤い羽根共同募金へのご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」です

皆さまからいただきました募金は、一宮市内の地域福祉活動（高齢者・障害者・子どもの支援）や、住民のボランティア活動の支援に役立てられています。

インターネットからも募金いただけます

キャッシュレス時代に合わせて、ネット募金も受け付けています。お支払いの方法は、クレジットカードやコンビニ支払いなど選択できます。

スマホからも、
募金できます♪



「自動販売機」で募金いただけます



「赤い羽根自販機」で飲料を購入するだけで募金ができます。売り上げの一部が寄付される仕組みで、飲料の料金は一般の自動販売機と同じです。

設置いただける方も募集しています。（負担は設置場所の提供、月々の電気代のみで設置費用はかかりません。）

市内設置場所一覧

- ・株式会社アバンセコーポレーション
- ・県立一宮北高等学校
- ・サンポッカサービス株式会社一宮営業所
- ・医療法人翔樹会東五城
- ・中村土木株式会社
- ・メゾンドール天神

「募金箱」を設置いただける 店舗などを募集しています

お店のレジ近くや窓口に募金箱を設置し、共同募金への協力を広く呼びかけてくださるお店を探しています。募金箱は本会で用意いたしますので、下記へのご連絡をお待ちしています。



あなたの町の
赤い羽根協力店



「令和6年能登半島地震」石川県珠洲市災害ボランティアセンターの様子

共同募金は災害時にも役に立っているの？

大規模な災害が起こった際の備えとして、都道府県の共同募金会では募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積立は、大規模災害が起こった際に災害ボランティアセンターの設置や運営など、被災地支援に役立てられます。

一宮市共同募金委員会（一宮市社会福祉協議会内） 栄3-1-2 尾張一宮駅前ビル4階 TEL85-7024